

ストレージ向け自動化サービス

インフラストラクチャの障害を取り除き、イノベーションを推進

サポート対象プラットフォーム

- PowerStore
- PowerScale
- PowerMax
- Unity

要点

- サードパーティ製の自動化ツールを導入し、ストレージ プロビジョニングと割り当ての自動化ユース ケースを開発
- 高価値なDay 2のユース ケースに向けたInfrastructure as Codeの導入
- 自動化ストレージ ソリューションの管理、自動化、運用に不可欠なスキルの習得
- 柔軟なオプション – プラットフォーム管理のためのトレーニングの提供、または管理の代行。

ビジネスの課題

多くの組織では、ストレージ リソースへの非効率なアクセスがイノベーションの足かせとなっています。開発者やデータ科学者は、ストレージ管理者の大半の時間が反復的な手動作業に取られてしまうため、数週間もの待機を強いられます。

また、ストレージ リソースに対する内部リクエストは時間がかかり、これを回避するためにチームがパブリック クラウド ストレージを個別に購入するため、組織のデータ ストレージのフットプリントは増えていく一方です。こうしたフットプリントの拡大に伴い、IT 担当エグゼクティブは、ストレージ プラットフォームとその管理に向けて、運用効率とコスト削減を推進する役目を担うようになっていきます。

組織は、ストレージ コストの削減だけでなく、データ主権やポリシー、標準、クォータ、アクセスに対する管理の強化を目指す上で、フットプリントをコントロールしながら、従業員に対して応答性の高いストレージ フットプリントをどのように運用するかが組織にとっての課題となります。

サービス概要

ストレージ向け自動化サービスは、事前にパッケージ化されたオーケストレーションと自動化コードを活用して、ストレージ クォータ、ポリシー、アクセスを管理し、ストレージ管理者の運用上の負荷を軽減します。ストレージ運用を自動化してより迅速にリソースを処理することで、イノベーションの障害を取り除きます。スキルを習得することで、ストレージ管理者の役割は手動操作から自動化プラットフォームの管理へと大きく変わっていきます。

事前にパッケージ化されたInfrastructure as Codeは迅速な導入が可能で、アクセス ゾーン、ユーザー グループ、クォータ、スナップショットを含む、高価値なDay 2のストレージ自動化プロビジョニングのユース ケースをカバーします。

- 承認およびセットアップ プロセスの自動化
- ストレージ プロビジョニングの加速化
- 煩雑な手動操作の削減

オンサイトでの共同実装により、ストレージ自動化プラットフォームの管理に必要なスキルの習得に向けてチームのトレーニングを実施します。また、ご希望に応じて実装と管理の代行も可能です。

オンプレミスでオンデマンドのストレージ体験を提供

効率性と管理を実現するための重要な鍵となるのが、自動化と統合です。自動化と共にストレージ統合サービスを追加することで、オンデマンドでのストレージ リソースの注文とプロビジョニングが容易になります。さらにこれらを組み合わせることで、ビジネス ステークホルダーがパブリッククラウドで体験するのと同じオンデマンドの体験が実現します。内部ストレージ リソースのセルフサービス利用の推進は、開発者やデータ科学者が満足できる環境の構築だけでなく、ストレージ運用コストの削減にもつながります。



自動化： オークストレーションとコードを導入してストレージ運用とプロビジョニングを自動化。ストレージ管理者の運用負担を軽減します。Infrastructure as Code は、事前にパッケージ化されたスクリプトを使用して、自動化ストレージ運用を迅速かつ確実に拡張します。

利用可能なサービス： 基本的なストレージ自動化ユース ケース、アクセス ゾーンの管理、LDAP 認証プロバイダーの管理、エラー チェック、スマート クォータの管理、データ エクスポートの実装



統合： 標準化されたストレージ サービスのカatalogを使用して、オンデマンドのストレージ プロビジョニング、デコミッションング、アップデートの利用を促進します。ServiceNow を統合することで、ビジネス ユーザーはストレージ サービスをオンデマンドで取引、および注文できます

利用可能なサービス： ServiceNow との統合、ストレージ カatalogの作成、注文とプロビジョニングの自動化、ロール ベース アクセス制御、自動クォータ承認プロセス、構成管理



有効化： ほとんどの組織では、自動化を管理するためのスキルセットが不足しています。チームのトレーニング、または自動化管理のアウトソーシングのいずれにおいても、当社は自動化機能を習得するためのエデュケーション サービスおよびマネージド サービスを提供します。また、実装時や実装後にデータ センター エキスパートをオンサイトに派遣することで、データ センターのスタッフを一時的に補強することも可能です。

利用可能なサービス： ラーニング アクセラレーター プログラム、製品トレーニング、自動化スキル トレーニング、俊敏なロール ベースのトレーニング、DevOps トレーニング、マネージド サービス、レジデンシー

メリットの概要

ストレージ管理者の運用上の負担を軽減。ビジネス ステークホルダー向けのストレージ リソースの関連カatalogを提供。エンタープライズ ストレージ リソースの迅速なフルフィルメントを提供し、運用を促進。インフラストラクチャの障害を取り除き、イノベーションを推進



Dell Technologies コンサルティング
サービスの詳細



Dell Technologies Services エキスパートへ
お問い合わせ